

| 専門分野   | 名前    | 所属              | 推薦コメント   | 選者 |
|--------|-------|-----------------|--|----|
| 乳がん    | 高橋将人  | 北海道がんセンター       | 全国トップレベルの乳がん診療を提供。世界レベルの臨床試験などにも積極的に参加している       | 鳥集 |
|        | 田中眞紀  | JCHO久留米総合病院     | いち早く女性外来を開設。乳腺外科医としてスタッフを大切にし、院長にまでなった魅力ある女性医師   | 鳥集 |
|        | 津川浩一郎 | 聖マリアンナ医科大学病院    | 小田急線・東急田園都市線沿線の乳がん診療を担う。乳がんの再発・転移患者も見放さない        | 鳥集 |
|        | 長谷川善枝 | 弘前市立病院          | 弘前の地にありながら、全国の乳腺外科医から仕事ぶりと人柄のよさが高く評価されている        | 鳥集 |
| 婦人科がん  | 安藤正明  | 倉敷成人病センター       | 懷疑的な風潮があった中、黎明期から婦人科疾患の腹腔鏡手術に取り組んできた気骨ある医師       | 鳥集 |
|        | 田畠務   | 三重大学医学部附属病院     | 地方の医師らしく親しみやすい人柄だが、トップレベルの診療を目指し、婦人科手術の本も出版      | 鳥集 |
|        | 平嶋泰之  | 県立静岡がんセンター      | 最高レベルであるだけでなく、本人が納得できる婦人科診療を提供する。患者思いが伝わる人柄      | 鳥集 |
| 乳房再建   | 岩平佳子  | ブレストサージャリークリニック | 「ブラック・ジャック」に憧れて、乳房再建手術の第一人者に。女性の気持ちに寄り添う医療を提供    | 鳥集 |
|        | 水野博司  | 順天堂大学医学部附属順天堂医院 | 「乳房再建術」の権威。単に再建するだけでなく、不自然さのない美しい乳房再建を追求する       | 長田 |
|        | 矢永博子  | 矢永クリニック         | 国内でいち早く、乳房再建手術に取り組んだ一人。九州の乳腺外科医たちからの信頼も厚い        | 鳥集 |
| 心臓血管障害 | 小林順二郎 | 国立循環器病研究センター病院  | 有数の心臓病専門病院のトップながら、柔軟な笑顔とざっくばらんな語り口で患者の緊張を解きほぐす   | 長田 |
|        | 高梨秀一郎 | 榎原記念病院          | 心臓外科のスーパードクター。毎回、自分の手術を振り返り、クオリティーの向上・維持に努める     | 鳥集 |
|        | 田鎖治   | 大森赤十字病院         | 心臓弁膜症など高齢者に多い心臓疾患の手術が得意。明るい人柄で、筆者の重要なネタ元の一人      | 長田 |
| 脳血管障害  | 北原茂実  | 北原国際病院          | 「あの病院に行けば何とかしてくれる」の理念で、医療技術の輸出を行なう。カンボジアでも医療を展開  | 長田 |
|        | 河野道宏  | 東京医科大学病院        | 脳神経腫瘍摘出手術の第一人者。術後、患者の不安を取り除くために、病室にも足を運ぶ         | 鳥集 |
| 小児心臓疾患 | 芳村直樹  | 富山大学附属病院        | 国内でも数少ない「小児循環器外科」のスペシャリスト。地方離れが進む若手外科医の育成にも力を入れる | 長田 |
| 変形膝関節症 | 桑沢綾乃  | 埼玉協同病院          | 人工膝関節置換術で女性医師では国内首位の症例数。きめ細やかな対応で多くの患者の支持を得る     | 長田 |

雅資さんや東京大学病院胃・食道外科の瀬戸泰之さんはいつも穏やか。上野さんに「怒ることってあるんですか?」と尋ねたら、「部下が同じミスを繰り返したら多少は厳しくする」と言つていましたが……。

鳥集 いまは東京女子医大に移りましたが、昔、大阪市立大学病院にいた大杉治司さんは食道外科の名医なのに、いわゆる“大阪のおっちゃん”。大阪市立大学病院は天王寺にあり、その近くにはあいりん地区や飛田新地もある。だからかしこまつていたら治療なんて出来ない。

長田 網走厚生病院呼吸器科の鈴木夕子さんも昔、大阪厚生年金病院(現・JCHO大阪病院)にいた方です。オホーツク海沿岸の漁師さんと結婚して網走の病院に移りましたが、とにかく明るくて一回の診療で一回は必ず笑いをとらないといけないと考へている(笑)。こんな先生

鳥集 まさに「人間力」の物差しは他にもありですね。

鳥集 二番目に挙げるとしたら「患者ファースト」ですかね。やろうとしている治療が、本当に患者のためになるのか。それを突き詰めて考えることができ医師は信頼できるとと言えます。

がん手術を例にとって考えてみると、患者にとって一番大事なのは「安全性」です。手術で命を失つてしまったら、元も子もありません。次に大切なのが、「根治性」を高めること。がんを極力取り残さず、再発させない。そして最後に大事なのが「低侵襲」。すなわち傷が小さい

鳥集 確かに皮膚の表面を切る長さは小さくて済むのですが、開腹したときと同じクオリティの手術ができないと意味がありません。腹腔鏡手術に習熟していないと、傷は小さくて済んだが、安全性や根治性がころかになってしまいかねない。患者は新しい技術にはリスクがあることも知つておかないといけません。風の二宮和也さんの曲のドライブ

です。この順番は絶対のはずなのですが、患者側の要望もあり、最近は三番目の「患者に優しい」を前面に押し出す医師も少なくありません。例えば、胃がんや大腸がんなどの治療では、お腹を切り開かずに細長いカメラや手術器具をお腹の中に挿入して、モニターを見ながら手術する「腹腔鏡手術」が盛んです。

長田 開腹手術と比較して、手術の際の傷が小さくて済むからいいと患者は思つてしまふんですね。鳥集 確かに皮膚の表面を切る長さは小さくて済むのですが、開腹したときと同じクオリティの手術ができるないと意味がありません。腹腔鏡手術に習熟していないと、傷は小さくて済んだが、安全性や根治性がころかになってしまいかねない。

患者は新しい技術にはリスクがあることも知つておかないといけません。風の二宮和也さんの曲のドライブ

| 専門分野     | 名前    | 所属               | 推薦コメント   | 選者 |
|----------|-------|------------------|--|----|
| 変形膝関節症   | 丸毛啓史  | 東京慈恵会医科大学附属病院    | 変形性膝関節症に対し、3Dプリンターで作った「ガイド」を使い、精度の高い人工膝関節置換術を実現    | 長田 |
| 変形股関節症   | 仁平高太郎 | 埼玉協同病院           | 人工股関節置換術の名手。最小侵襲手術や3Dプリンターを使った高機能手術の症例数も多い         | 長田 |
| 膝痛       | 戸田佳孝  | 戸田整形外科リウマチ科クリニック | 手術せずに治すひざ治療に取り組んでいる。偉ぶらず、謙虚で、親しみやすい関西人             | 鳥集 |
| 外科全般     | 渡部和亘  | 東京西徳洲会病院         | 脳・心臓以外のあらゆる臓器の手術に対応する。「神の手はいらない。普通の医療を確実に」が持論      | 長田 |
| 内視鏡治療    | 大園研   | NTT東日本関東病院       | 他では不可能とされる症例の手術を、内視鏡で安全に遂行する。「大園組」出身の弟子たちが全国に散って活躍 | 長田 |
|          | 小野裕之  | 県立静岡がんセンター       | 内視鏡による胃がん治療(ESD)の第一人者。テクニックもさることながら、人あたりが柔らかい      | 鳥集 |
|          | 後藤田卓志 | 日本大学病院           | 小野医師とともに国立がんセンターでESDに取り組んでいた。決して偉ぶらず、熱心に取材に応じてくれる  | 鳥集 |
|          | 同上    | 同上               | 内視鏡治療の分野で国際的知名度を持つ。費用対効果を念頭に置き、バランス感覚に優れた医療を展開     | 長田 |
| 内視鏡検査    | 渡辺七六  | 渡辺七六クリニック        | 過去に何人かの医師の内視鏡検査を受けたが、圧倒的な技術力の高さを持つ。快適な無痛検査を実現      | 長田 |
| 腫瘍内科     | 勝俣範之  | 日本医科大学武蔵小杉病院     | EBM(科学的根拠に基づく医療)の立場から、非科学的ながん医療を批判。患者ファーストの姿勢を崩さない | 鳥集 |
| 小腸大腸疾患   | 山本博徳  | 自治医科大学附属病院       | 「ダブルバルーン内視鏡」の開発者。決して偉ぶらず、朴訥とした雰囲気を持っている人物          | 長田 |
| がん化学療法   | 砂川優   | 聖マリアンナ医科大学病院     | 口数は多くないが、質問に丁寧に言葉を選んで答える姿勢から、誠実さと患者を思う気持ちが伝わってくる   | 長田 |
|          | 渡辺亨   | 浜松オンコロジーセンター     | 「街角がん診療」を提唱。入院不要の化学療法を実践する腫瘍内科医。落ち着いた語り口で安らぎを与える   | 長田 |
| 消化器疾患全般  | 久保田芳郎 | キッコーマン総合病院       | 困った時に筆者が相談する消化器外科医。底抜けの明るさと横溢するサービス精神で、誰からも愛される    | 長田 |
| 呼吸器内科全般  | 鈴木タ子  | 網走厚生病院           | 「一診療一笑い」を掲げる大阪出身。オホーツク沿岸の漁師と結婚し、嫁ぎ先でも地域の患者を笑わせる    | 長田 |
| 咳喘息・慢性咳嗽 | 大谷義夫  | 池袋大谷クリニック        | 患者の症状の原因解明のため、休診日を患者の自宅の環境調査に充てる熱血漢。メディアでも人気       | 長田 |
| 呼吸器感染症   | 萩原恵里  | 神奈川県立循環器呼吸器病センター | 落ち着いた対応で深い安心感を与える。丁寧な説明が患者の理解を高め、禁煙外来の成功率も高い       | 長田 |

「ブラックペアン」に出てきたロボット手術も、手ブレ防止機能や3Dカメラで術野を立体視できる利点はありますが、出血のときにロボットアームをすぐ引き抜いて止血できないと危ないという意見もある。

長田 新しい技術に興味を持とうとしない先生もいますね。

鳥集ええ。しかし、医師が自分のしたいことに拘泥しないで、その患者にとつて一番いい治療法は何かを考えてくれることが大事なんです。

長田 開腹か腹腔鏡かでいえば、自分では出来なくても部下は勉強していく、両方知った上で患者に合った治療を選んでくれる医師がいい。

鳥集 診察をして腹腔鏡手術は向かないと思ったら、医者は「あなたの場合には開腹手術をした方がいい」と患者を説得できないといけない。自分の哲学をしつかりと持っている医者であれば、それは決して難しく

岩平さんによると、七十歳を超

鳥集 乳房再建の手術などがそうですね。仕上げに纖細さが求められる。矢永クリニックの矢永博子さんやブレストサーティヤリークリニックの岩平佳子さんはその先駆者で、十数年前から、再建したとは思えないほど綺麗な手術で評判でした。

高齢の乳がん患者に対して、男性は「もう乳房がなくたっていいじゃないか」と思いがちです。しかし、

岩平さんによると、七十歳を超えた方でも、おっぱいがないのがつらくて、手術を希望する患者さんがいるそうです。また、乳首の位置がズレていたり、乳房の一部がへこむなど仕上げが雑だと、女性は悲しくなる。その気持ちは、女医だからこそわかるのでしょうか。

長田 男性医師でも纖細な感覚の持ち主はいますよ。順天堂医院形成外科の水野博司さんは乳房再建の最後の微調整のときに患者を座らせるんです。そして乳房が垂れたところを遠くから見て、細かく調整していく。もちろん、命が助かるのが最優先事項ではあるのですが、助かつたら、その後の人生は長い。そこまで考えるのも「人間力」と言える。

女性医師の治療は概して丁寧と言われます。手術でしつかり傷口が隠れるように縫うなど仕上がりを考えている先生が多いように感じます。

埼玉協同病院整形外科の桑沢綾乃さ

はないと思います。

治療後のことも考えて

| 専門分野     | 名前    | 所属                 | 推薦コメント   | 選者 |
|----------|-------|--------------------|--|----|
| 神経疾患・頭痛  | 福内靖男  | 福内ペインクリニック         | 元慶應大学医学部神経内科教授だが、その肩書をひけらかさず地域医療に取り組む姿は、まさに人格者     | 長田 |
| ウイルス性肝障害 | 市田隆文  | 湘南東部総合病院           | 元順天堂大学静岡病院教授。専門は肝臓内科。話術に長け、患者の深い理解を得る説明が得意な紳士      | 長田 |
| 血液疾患     | 鈴木憲史  | 日本赤十字社医療センター       | 患者はもちろん同業者や若手医師からの信頼が厚い。白血病治療の、日本における第一人者          | 長田 |
| 糖尿病      | 堀田饒   | 中部ろうさい病院           | 糖尿病治療の第一人者。口跡爽やかな語り口と親しみやすい笑顔で、患者の不安を取り除く          | 長田 |
| 間質性肺炎    | 宮崎泰成  | 東京医科歯科大学医学部附属病院    | 過敏性肺炎や間質性肺炎、睡眠時無呼吸症の診断と治療に高い専門性を発揮。柔軟な笑顔が印象的       | 長田 |
| 不整脈      | 三好俊一郎 | 三好クリニック            | 「患者に寄り添う医療」とは、こういう診療姿勢を言うのだろうな、と思わせる、穏やかで優しい循環器内科医 | 長田 |
| 高血圧      | 桑島巖   | 東京都健康長寿医療センター      | 高血圧の専門家でディオバン論文の不正を見抜いた一人。医学界に厳しい姿勢が尊敬できる          | 鳥集 |
| 膠原病      | 川畠仁人  | 聖マリアンナ医科大学病院       | 温厚で腰が低く丁寧な対応。膠原病、関節リウマチに対する個別性を考慮した治療法の標準化に注力する    | 長田 |
| 耳鼻咽喉科全般  | 山川卓也  | 山川耳鼻咽喉科医院          | 都心の患者の多いクリニックにも関わらず、丁寧に診療していく姿が安心感を誘う。小児患者にも人気     | 長田 |
|          | 木村百合香 | 荏原病院               | 専門は「聴こえ」と「飲み込み」の機能改善。明るく飾らない人柄で、何でも訊ける雰囲気が魅力の女性医師  | 長田 |
| 糖尿病網膜症   | 石田晋   | 北海道大学病院            | どんな質問にもエビデンスに基づく正確な情報を元に、穏やかに、平易な表現で解説してくれる        | 長田 |
| 屈折矯正     | 梶田雅義  | 梶田眼科               | 遠視信仰の強い日本人に「適正視力」の重要性を訴える屈折調節の専門家。温厚な人柄で支持される      | 長田 |
| 緑内障      | 平松類   | 二本松眼科病院            | 短い時間でいかに効果的に情報を提供するかを目的とした著書多数。眼科だけでなく全身臓器に詳しい     | 長田 |
| 化膿性汗腺炎   | 林伸和   | 虎の門病院              | 座瘡(にきび)、化膿性汗腺炎治療で高い知名度を持つ皮膚科医。最新の治療法普及に向けた草の根運動を展開 | 長田 |
| アトピー性皮膚炎 | 向井秀樹  | クオーツメディカルクリニック     | 元東邦大学皮膚科教授。取材の際には必ずレジュメを準備し、精度の高い情報提供に努めてくれる       | 長田 |
| ストレス障害   | 山本晴義  | 横浜労災病院             | ストレスに苦しむ人からの無料メール相談に年中無休で対応。18年間で10万件超の悩みに答えてきた    | 長田 |
| 女性医療     | 関口由紀  | 女性医療クリニック・LUNAグループ | 女性医療に特化した専門クリニックを運営。女性特有の悩みに、高い専門性と気さくな性格で対応する     | 長田 |

んは、ひざの関節手術の症例数が日本で四番目、しかも「綺麗な手術をする」と医師の間でも評判です。

**鳥集** 約百三十万人の高齢入院患者のデータを解析した、カリフォルニア大学ロサンゼルス校助教授の津川友介さんの研究(二〇一六年)では、「女性医師のほうが男性医師よりも患者の死亡率や再入院率が低い」ことが明らかになっています。

**長田** それからセカンドオピニオンに否定的な態度を示す医者は、「人間力」が低いと思っていい。患者の意志を尊重する先生なら、頭ごなしに否定することは絶対にない。

**鳥集** セカンドオピニオンの重要な性が叫ばれるようになつた二十年前は批判的な医者も多かつたですね。

**長田** 私が取材した中でも「セカ

ンドオピニオンを取るなら、そっちの先生に代わってもらう」という医師が二人ほどいました。

**鳥集** それは少ないですね。本音で聞いたら、セカンドオピニオンに否定的な医者は、もつといいるのではないでしょうか。

**長田** それはそうかもしません。ただ、そのうちの一人はかなり有名な医師だったのです、この先生がそんなこと言つたんだと驚きました。

**鳥集** それは患者さん本人にそう言つてしまふんですか。

**長田** そうです。「私のことを信頼していないなら戻つてこなくて結構」と直接患者にハッキリ言つた。鳥集 なかなか過激ですね。このリストに挙げた先生はセカンドオピニオンを尊重する人が多いと思いますが、それは自分の診断や治療を他の医者に見られても恥ずかしくない

**鳥集** ただ、患者の側が注意すべきこととして、自分が欲しい答えを求めるためにセカンドオピニオンを繰り返し取るのは止めたほうがいいですね。例えば本当は乳房を切除した方がいいのに、どうしても残したくて、「残せます」という答えを言つてもらうまでドクターショッピングするのはよくない。二~三人の医者が同じ答えなら、それを受け入れ

**長田** ちゃんとした医師は、「別の医師から違う意見が出ることが強になる」と言いますからね。

**鳥集** セカンドオピニオンを申し出た途端に、その医者の顔が曇ったら、自信がないかも知れない。セカンドオピニオンを申し出て、快くOKしてくれるかどうかは、一種の

**長田** 嫌だと言うなら、最初からリトマス試験紙だと思います。

**鳥集** 嫌だと言うなら、最初からその先生にかかるべきではなかつたと思うべきですよ。

**鳥集** ただ、患者の側が注意すべきこととして、自分が欲しい答えを

求めるためにセカンドオピニオンを繰り返し取るのは止めたほうがいいですね。例えば本当は乳房を切除した方がいいのに、どうしても残したくて、「残せます」という答えを言つてもらうまでドクターショッピングするのはよくない。二~三人の医